

## 2019年度事業報告書

2019年5月1日から2020年4月30日まで

(法人の名称：NPO法人愛宕山てっぺんの森を守る会)

### 1 事業の成果

以下の事業を実施した。

(1) トラスト事業：森を取得する事業

日本ナショナルトラスト協会助成の助成金 350 万円を受け 19,264 m<sup>2</sup>、寄附により 17,947 m<sup>2</sup> の土地を取得した。取得したトラストの森は、合計面積が 43,267 m<sup>2</sup>となった。

(2) 保全事業：(森の整備事業)

セブン-イレブン記念財団助成金により、絶滅危惧種オニヒョウタンボク生息地域保護のための間伐・枝打を実施。シラカバ復元のための苗床を設置した。

(3) 巣箱営巣の確認、清掃・再設置を実施した。

(4) 富士フィルム・グリーンファンド助成金を申請。(森の保護・保全・復元及び普及啓発事業 1,000 万円/5年)

(5) 普及啓発事業：(環境教育・普及啓発事業)

軽井沢町みんなの力でつくるまち補助金により、普及啓発動画2作品をリリースした。

YouTube、FaceBook に投稿、また a-trust ホームページに掲載した。

(6) 現状のトラスト地取得に関する手紙の発行、配布

(7) 生態系と調和する庭園に関するコンサルと業者紹介 (5ヶ所)

(8) 生態系を考えたゴルフ場の普及啓発活動

(9) ふるさと納税制度活用を軽井沢町に提案したが不採択となり、環境教育等促進法に基づいて、軽井沢町や関係団体と「環境協働取組み協定」を締結する方向に変更し、継続してアプローチすることとした。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
1. 愛宕山及び、軽井沢全域において、自然環境及び歴史的景観の保存及び活用のための土地や文化財を取得する事業	・トラスト地取得 公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会 助成金申請・採択 助成金より 19,264 m <sup>2</sup> 、寄付により 17,947 m <sup>2</sup> 、合計面積 43,267 m <sup>2</sup>	(A)2020. 01 (B)軽井沢 1339-1 他 (C)14 名	(D) 一般 (E) 不特定多数	3526
2.取得した土地や文化財を保存すると共に、その保存に支障のない範囲で一般の活用に共する事業及びその保存・活用のために必要な復元を行う事業	・森の保護、保全及び絶滅危惧種の保護・保全(セゾン・イルガ)助成金事業) オニヒョウタンボク 生息地域保護 間伐・枝打ちの実施、白樺苗床整備	(A)2019.05-12 (B)軽井沢 1342-186 他 (C) 10 名	(D)一般 (E)不特定多数	62
	・巣箱営巣の確認、清掃、再設置	(A)2020.02 (B)軽井沢 1339-279 他 (C)3 名	(D)一般 (E)不特定多数	0
	・富士フィルム・グリーンファンド助成金申請	(A)2020.04 (B)軽井沢 1339-279 (C)3 名	(D)一般 (E)不特定多数	0
3. 生物多様性保全の大切さを広く伝えるための普及啓発事業及び環境教育事業	・普及啓発動画作成 (2 本) 2019 年度 軽井沢町みんなの力でつくるまち補助金事業 申請・採択	(A)2020.04 (B)軽井沢 1339-279 (C) 4 名	(D)一般、会員 (E) 5,000 名	450
	・トラスト地パンフレット発行・配布	(A)2020.03 (B)軽井沢 1339-279 (C)2 名	(D)一般、会員 (E) 5 名	23
	・生態系と調和する庭園に関するコンサルと業者紹介	(A)2018.07~12 (B)軽井沢 1339-279 (C)3 名	(D)一般 (E)不特定多数	0
	・生態系を考えたゴルフ場の普及啓発活動	(A)2019.05-2020.04 (B)軽井沢 1339-279 (C)3 名		0
4. 愛宕山及び、軽井沢全域における自然環境等に関する調査及び情報収集事業	・実施なし	実施なし	実施なし	
5.その他この法人の目的を達成するために必要な事業	・軽井沢町にふるさと納税制度を用いた自然保護活動提案・不採択	(A)2019.05 (B)軽井沢 1339-279 (C)2 名	(D)一般 (E)不特定多数	0